

和歌山市の「平和のための戦争展」開く

7月23、24日、和歌山市内のプラザホープにおいて、「平和のための戦争展わかやま」が開かれました。

国賠同盟は、今年の企画画として、戦前に発行された『特高月報』の表紙を写した写真と、月報の中に記載された和歌山県関係の記事の一部をプリント加工して掲示しました(写真)。

特高とは戦前に警察の組織の中におかれた左翼、平和主義者を弾圧する「特別高等警察」の略称で、その月別活動報告が『特高月報』です。このプリントには、和歌山県の日本共産党の活動家5名を逮捕したという特高警察の報告記事が掲載されています。

『特高月報』の実物を、国賠同盟大阪府本部より借り受けて展示したいと企画しましたが、実物は希少



和歌山県版
No.372
2022.8.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部
☎ 640-8343
和歌山市吉田 102
国労会館 2 階
☎ FAX : 073(422)7076

<http://wakayama.exblog.jp/>
<http://6250.teacup.com/chianijihou//bbs/>
email:chian_giseisy@yahoo.co.jp

驚きを呼んだ『特高月報』の写真

治安維持法による犠牲者の多さに驚いていました。

CDに取り込まれた『特高月報』の内容を、希望者にはパソコンで再現する設備も設置しました。これには数名の方が利用されていました。



でかつ劣化が激しいため持ち出しを禁止しているとのこと、表紙の写真によ

る展示となりまし
た。戦争展
に來られ
た方々
は、膨大
な『特高
月報』の
写真を見
ながら、

国防婦人会の記章

「平和のための戦争展わかやま」に大日本国防婦人会の記章が展示されていました。記章は大小様々あつて、この組織にも階級があつたことを示しています。

アジア・太平洋戦争中、軍の指導の下に銃後(戦場の後方)の志気を高めるため、700万〜1000万人の女性が軍国主義的婦人団体として組織されました。

「国防は台所から」をスローガンに、制服の割烹着姿に「国防婦人会」と書いたタスキをかけ、出征兵士の送迎、慰問袋の作成、傷痍軍人の家族の見舞いなどとともに、「贅沢は敵だ!」と婦人層を啓発(圧力)して回ったそうです。

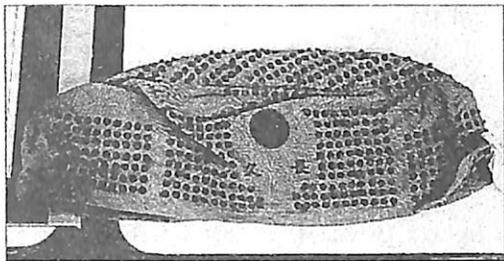
(次頁に関連記事)

私たちの運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許すな
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと。

千人針

千人針の実物が7月23、24日に開かれた「平和のための戦争展わかやま」に展示されていました。千人針といっても知っている人はもう少ないでしょうが。普通白い布に、赤い糸を1000個の弾除けになるとして携行させた。「虎は千里を走って千里を帰る」(戦火を乗り越え無事に帰ってくる)ということ中国の故事によるものらしい。



出征するわが子、夫のために、母親や妻が、1000人の女性にお願いして、赤い糸玉を求めて作られたものです。「私も5歳ぐらいの頃、近所のおばさんが来て『お願い』していたのをかすかに記憶しています。おばさんは、千人の方々をお願いしたのでしよう。『戦死して帰れ』という風

さえあった中で、母親のわが子を思う必死の願いが伝わってきます。(女性Mさん談)
展示品は、「戦闘帽」とともにありました(写真)。おそらく戦闘帽の下にかぶったものでしょう。胸が痛くなりまし

かつらぎ町議選で会員当選
7月24日投票された、かつらぎ町議選に、国賠同盟会員のつぎの方が当選されました。
東芝弘明氏(現)

訃報
杉山 和代さん 99歳
有田支部所属、元県本部女性部世話人・有田支部幹事、有田郡有田川町中原在住の杉山和代さんが2022年6月24日死去されました
小松 譲さん 82歳
和歌山北支部所属、和歌山市西庄在住の小松譲さんが2022年7月14日死去されました
謹んで哀悼の意を表します

こだま

岸田政権は、安倍元首相の国葬を計画している。とんでもない話で、許されるものではない。◆「8月は6日9日15日」とだれかが言った。8月だからこそ、ひたすら憲法改悪をもくろみ、再び戦争をする国づくりに突き進んだ安倍政権時の悪政を美化してはならない。◆「桜を観る会」問題、「モリ・カケ」問題、無為無策のコロナ感染症対策と「アベのマスク」のばかげた税金の無駄遣い問題。反対を押し切って強行採決した安保法制。憲法に違反して戦後初めて、自衛隊を他国・南スーダンへ派遣した問題。◆2019年2月の当「コラム」では、フェイクニュースについて、「安倍氏の嘘つきぶりは生半可ではない」と糾弾。モリ、カケ問題では官僚まで巻き込んだ。勤労統計の偽造もあった。◆2017年7月、国連で歴史的な核兵器禁止条約が制定された。ところが、安倍政権は世界で唯一の被爆国であるにもかかわらずこの会議に参加しなかった。政権はいまだに、調印・批准しようとしてもいない。◆年金を減らし、消費税は10割。一方、軍費は年々膨大な額に。◆安倍氏に国葬に値するような功績など一つもない。

広島より

和歌山北支部 里崎 正

原爆投下から77年目、8月6日の広島市平和祈念公園。早朝、平和公園を歩いてみました。テントが張られて、来賓席、被爆者の席、一般参加の席など、式典準備がこなわれています。マスコミのカメラも数十台設置されています。平和式典での子ども代表挨拶はすばらしかったです。しかし、岸田首相の挨拶は、警備だけ厳しいだけで、核禁止条約やNPT第6条の核保有国の核軍縮義務へは一言も触れません。どこの国の首相かと空しくなりました。

世界と人類は、平和な時代を迎えるどころか、新たな核使用の危険に直面しています。ロシアの核威嚇だけでなく、アメリカや北大西洋条約機構(NATO)も「核抑止力」の維持や強化をはかっています。

世界大会・ヒロシマデー「広島宣言」は、核兵器の使用や威嚇を許さず、戦争をやめさせ、「核兵器のない平和で公正な世界」へと前進

させるため、世界に向けて次のように訴えました。
「核兵器は、人間として死ぬことも、人間らしく生きることも許さない、『絶滅』だけを目的とした『絶対悪の兵器』である。核兵器の使用も、使用の威嚇も絶対許さない。核兵器の危険を根絶するには、核兵器を完全廃絶するしかない。」

国際政治も、この新たな核使用の危機をのりこえ、前進しようとしています。核兵器を違法化した核兵器禁止条約の支持と参加が広がり続け、署名が86か国、批准が66か国となっています。

広島には、和歌山から11人が参加、オンラインでも100人近くが視聴しています。核兵器の使用や威嚇はダメ、日本政府は、禁止条約に署名し、被爆国としてリーダーシップを果たせと、和歌山でも運動を強めましよう。
(原水爆禁止和歌山協議会事務局長 [著者の] 了解を得て、一部を割愛させていただきました || 編集部)

こゝな本読んだ
大門実紀史著『やさしく強い経済学』
新日本出版社 2022.5

なことをいって、各界から相当批判されていた。そして、岸田総理とともにアベノミクスとやらを継承するといっている。いよいよ、「やさしく強い経済」の出番である。
『やさしく強い経済学』は、それなりにやさしく読んだ(よく分からないところもあったけど)。
会社のもうけが先か、賃上げが先か？ 日本の経済が弱くなったってどういうこと？ それはまたなぜ？
派遣労働がふえて日本経済が弱くなる？ 社会保障の充実が日本経済を強くする？ ジェンダー平等が進むとGDP(国民総生産)がアップする？
こんな分かっているようで分からないことをやさしく説いてくれた。全部分かった訳ではないが、少し賢くなりました。「経済苦手」の方にお勧めかも。(T)

昔から「経済学」と名がついた本は嫌いだった。「資本論」を読もうと張り切ってその難解さにノックアウトされ挫折して以来である。日々の政治を理解するには、経済学の初歩ぐらいはちゃんと理解しておかなければとはわかっていたものの、苦手なものは苦手と敬遠していた。
昨今では、アベノミクスとやらを、「安倍のやることだから悪いに決まっている」と通してきたが、こんどはこちらが「やさしく強い経済」で、相手方を説得しなければならぬ立場になってきた。
ということで、この本を買った。買ってしばらくすると、日銀の総裁が「物価の値上がり」を国民は容認している」と随分無茶

『犠牲者名簿』(第2期)から (38)

『和歌山県の治安維持と犠牲者』(第2版、同刊行會編)から、いさゝか紹介します。

坂地 雄二(さかじ ゆうじ)

本籍 和歌山県東牟婁郡勝浦町
(現 那智勝浦町)

1933年4月10日の弾圧事件で、和歌山県東牟婁郡で檢舉されるが、同年8月31日、起訴猶予処分となる(24歳)。沖仲仕。

1939年4月30日、日本共産主義者団に閥連して、和歌山県東牟婁で檢舉されるが(31歳)、起訴はされなかった。社会大衆党紀南支部員。

森岡嘉彦の指導を受け、勝浦那智自由労働組合の結成に参加し執行委員。日置木材争議では駐在所襲撃事件で懲役6カ月、執行猶予5年の判決を受ける。

戦後は、日本共産党に入党し、町議区長などを務めた。



随想 古今集を讀んでいて 31

河原院

陸奥のしのぶもぢずり誰ゆゑに

乱れむと思ふ我ならなくに

恋四(724)河原左大臣

陸奥(みちのく)は、都人にとつてあこがれの土地だったのか歌枕は多い。信夫(福島市)もそうで「陸奥のしのぶもぢずり」は「乱れ」を導く序詞。大した意味はない。「私がこんな思い乱れているのは、あなたのせいですよ」といった恋の歌である(百人一首は「乱れそめにし」なので意味が異なる)。

作者は源融。嵯峨天皇の皇子だが、皇族を離れて左大臣になり「河原左大臣」とよばれた。「河原」は、賀茂川のほとりに河原院という豪華の別邸をつくつて遊んだから。陸奥の塩竈に似せて庭に大きな池を作り、難波から海水を運ばせて海の魚介を飼つたり塩を焼いたりしたという。こんなばかば

かしさを「王朝のみやび」というのかもされない。この歌も「みやび」な感じがする。

融の死後、荒れた河原院で紀貫之は融を偲ぶ歌をよんでいる。

君まさて煙絶えにし塩竈の

うらさびしくも見えわたるかな

その後、さらに荒れたようだ。河原院でよまれた百人一首歌がある。

八重むぐらしげれる宿のさびしさに

人こそ見えね秋は来にけり

拾遺集 秋 惠慶法師

荒れ果てて雑草が生い茂つた庭を見て、はかなさをよんでいる。貫之歌よりも翳りが濃く、『古今集』の歌とは明らかに色彩が違ふ。「わび・さび」の美に近い。融の時代から貫之そして惠慶と進むにつれて、日本人の美意識が「みやび」から「わび・さび」なものへと移ろっているようである。

(獺)